

# 子どもの変容が喜びに

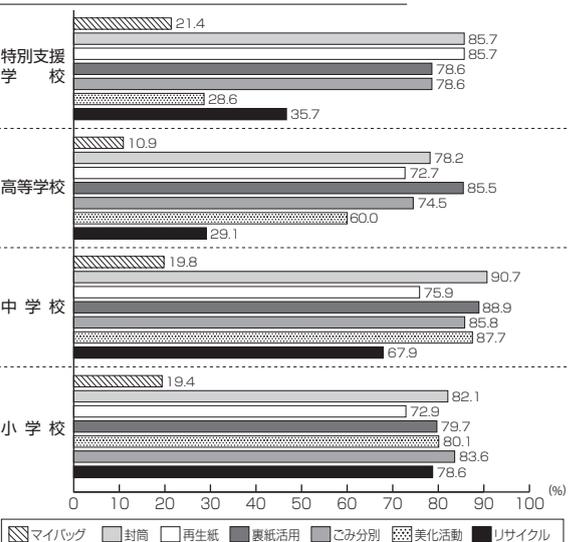
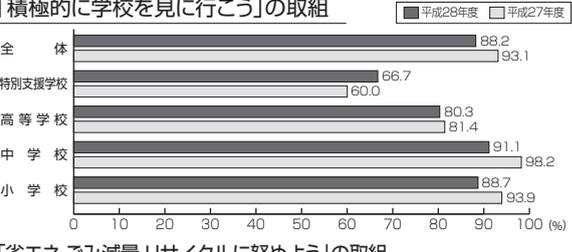
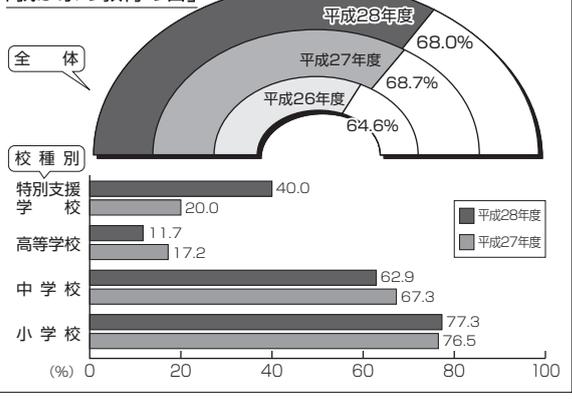
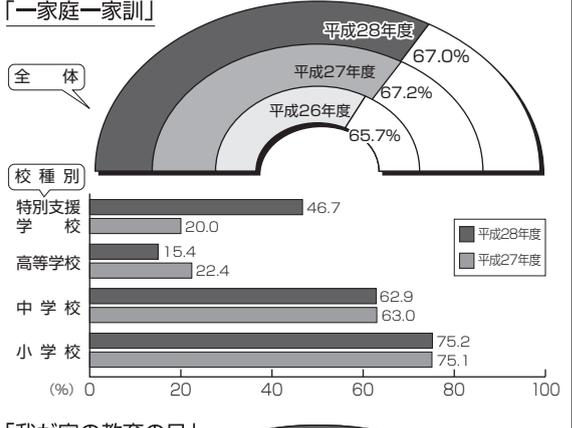
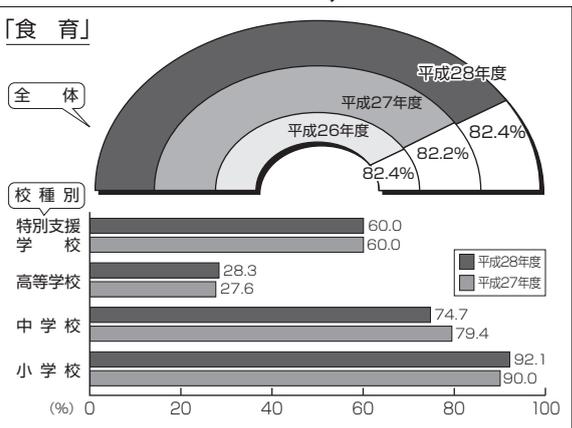


## 各家庭、単位PTAでの取組状況調査結果報告

調査単位PTA数	小学校 504
	中学校 169
	高等学校 61
	特別支援学校 15
計	749校
回収率	93.2%

(※小学校は小中併設校・一貫校を含む)

### 家庭で取り組んでいる



**食育**

ほとんどの単Pで「早寝・早起き・朝ごはん」を呼び掛けたり、生活リズムアンケートなどを行ったりして、会員への啓発をしています。学校農園で栽培した野菜等の調理や親子料理チャレンジ、子どもが作るお弁当の日の取組なども増えてきました。また、学校評価の項目に入れて取り組んでいる単Pもありました。

**成果** ○給食の残食が減り、食事マナーが向上した。○働くことの大切さを理解し、進んで手伝いをする子どもが増えた。○親子の会話やふれあい、スキミングの機会が増えた。○体調不良による保健室利用が減少した。などが報告されました。

**今後の計画** ○PTAと今年度は特別支援学校での取組が大きく増えました。また、スマホ・ケータイなどインターネット

**一家庭一家訓**

昨年と同じく小学校での取組が進んでいますが、今年度は特別支援学校での取組が大きく増えました。また、スマホ・ケータイなどインターネット

**我が家の教育の日**

「二家庭一家訓」と同様小学校で多く取り組まれているとともに、特別支援学校の取組が増加しています。内容としては、家庭学習や読書に関する取組が多いようです。中には、月に1回家族でロウソクの灯を見つめながら語っているという報告もありました。

**成果** ○親子ともに読書量が増加した。○ノートやプリント等の見届け、宿題の確認をする家庭が増えた。○「ほめる」ことへの意識が高まり、子どもが明るく前向きになった。などの報告がありました。

**今後の計画** ○市が進めている運動を我が家の教育の日での実践項目にするなど、関連して取り組む。○郷土の良さや特色なども取り入れる。○子どもの夢や能力を引き出せるような取組を進め

県PTA連合会では、重点運動項目の「食育」「一家庭一家訓」「我が家の教育の日」と、県P五つの実践のうち「積極的に学校を見に行こう」「省エネ・ごみ減量・リサイクルに努めよう」について取組状況を毎年確認しています。今年度も、平成28年11月現在の取組状況をお願いしたところ、93.2%の単Pから回答がありました。

各項目とも、昨年とほぼ同様の取組率となっておりますが、特に、重点運動項目について小学校と特別支援学校で昨年よりも取組率が改善しています。他校の取組を参考に、取組の輪が広がりますことを期待したいと思います。

「二家庭一家訓」と同様小学校で多く取り組まれているとともに、特別支援学校の取組が増加しています。内容としては、家庭学習や読書に関する取組が多いようです。中には、月に1回家族でロウソクの灯を見つめながら語っているという報告もありました。

**我が家の教育の日**

「二家庭一家訓」と同様小学校で多く取り組まれているとともに、特別支援学校の取組が増加しています。内容としては、家庭学習や読書に関する取組が多いようです。中には、月に1回家族でロウソクの灯を見つめながら語っているという報告もありました。

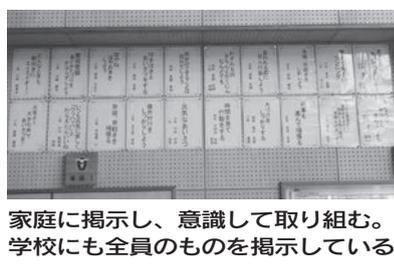
**県P五つの実践の取組**

「積極的に学校を見に行こう」の取組は、小・中・高等学校では80%を超える学校が呼び掛けを行っています。一方、特別支援学校では増加しています。

**具体例** ○かごしまの教育県民週間に合わせてPTA研修会や地域懇談会、家庭教育学級、親子読書会、給食試食会等を開催している。○チラシやポスターを公民館等の協力を得ながら掲示・配付している。○保護者がいつでも学校に行けるように全戸に名札を配付。○小中合同で学校行事を開催した。などが報告されました。

**多くの単位PTAで様々な取組が行われています。中には、「活動を通して子育てに対する親の思いを共有することができ、親同士の繋がりが緊密になった」との回答もあり、PTA活動の原点を改めて教えていただきました。**

今後とも継続して取り組まれるようお願いいたします。調査にご協力いただき感謝申し上げます。



- 県P五つの実践**
- ・積極的に学校を見に行こう。
  - ・地域で子どもたちに声を掛けよう。
  - ・親子で地域活動に参加しよう。
  - ・省エネ・ごみ減量・リサイクルに努めよう。
  - ・「家庭の日」「青少年育成の日」を再認識しよう。